



# P R E S S R E L E A S E

## 小型マイクロバス「ローザ」新型モデルを発売

2025 年度重量車燃費基準に適合

2025 年 5 月 19 日

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:カール・デッペン、以下 MFTBC)は、「2025年度重量車燃費基準」に適合した小型マイクロバス「ローザ」の新型モデルを発売しました。新型「ローザ」は、全国の三菱ふそう販売会社及び三菱ふそう地域販売部門にて5月より販売します。

新型「ローザ」は、自動車の省エネルギー化と地球温暖化対策の更なる推進を目的に、2025年度を目標年度として策定されたトラック・バス等を対象とする「2025年度重量車燃費基準」に適合しました。「ローザ」搭載のデュアルクラッチ式オートマチックトランスミッション「DUONIC®2.0」のシフトマップをさらに最適化することで、「4P10」エンジンの効率を最大化し、燃費効率を向上させることで「2025年度重量車燃費基準」に適合しました。燃費性能を向上した新型「ローザ」は、クラストップの9.84km/L (JH25モード)を達成しました\*。

経済性を高めた「ローザ」新型モデルで、日常のあらゆるシーンの輸送で効率的かつ安全な走りを提供します。

\*2025年度重量車燃費基準(JH25モード)に基づく。エンジン総排気量2.998L、GVW(車両総重量) 3.5トン越～6トン以下のマイクロバス、2輪駆動車、国産バスのセグメントにおいて。2025年5月現在、三菱ふそうトラック・バス調べ。※「ローザ」は2輪駆動車と4輪駆動車を展開。

®DUONIC は Daimler Truck AG の登録商標です。

### ■新型「ローザ」燃費性能(国土交通省審査値 / JH25モード燃費)

| クラス区分                   | 車型(ボディタイプ)                       | エンジン<br>型式 | トランスミッション     | 燃料消費率<br>(2025年重量車<br>燃費基準に基<br>づく燃費値) |
|-------------------------|----------------------------------|------------|---------------|----------------------------------------|
| GVW(車両総重量) 3.5トン越～6トン以下 | 2輪駆動車(ショートボディ・ロングボディ・スーパーロングボディ) | 4P10 (T6)  | 6速 DUONIC 2.0 | 9.84(km/ℓ)                             |
|                         | 4輪駆動車(ロングボディ)                    | 4P10 (T4)  | 6速 DUONIC 2.0 | 9.86(km/ℓ)                             |

\*燃費値は法令に基づく標準的な諸元値および条件を用いてエンジン燃費を実測しシミュレーション法で算出した国土交通省審査値であり、エアコン OFF などの条件の下に算定しています。

\*実際の走行時にはその走り方や条件(気象、道路、車両、運転、架装ボディ、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃費は異なります。



新型「ローザ」(イメージ)  
写真はプロライン、ボディカラーはオーシャンブルー色。

■車両スペック及び東京地区希望小売価格(消費税含む:税率 10%)

| 車型         | エンジン                      | トランスミッション         | 主な仕様                      | 車両スペック及び<br>東京地区希望小<br>売価格(消費税含<br>む:税率 10%)<br>価格(千円) |
|------------|---------------------------|-------------------|---------------------------|--------------------------------------------------------|
| 2WG-BE740G | 4P10+(T6)<br>129KW(175PS) | 6 速<br>Duonic 2.0 | 29 人乗り<br>プロライン<br>ロングボディ | 9,038                                                  |

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC)は、川崎市に本社を置く商用車メーカーです。ダイムラートラック社が89.29%、三菱グループ各社が10.71%の株式を保有しています。90年以上の歴史を持つ

FUSO ブランドのトラックやバス、産業用エンジンを世界約170の市場向けに開発・製造・販売しています。日本初の量産型電気小型トラック「eCanter」による電動化や、運転自動化では大型トラック「スーパーグレート」に国内商用車初の SAE レベル2相当の高度運転支援技術を実装するなど、先進技術の開発に積極的に取り組んでいます。

#### **FUSO ブランドについて**

「FUSO」はダイムラートラックのブランドの一つです。世界約170の市場において、トラックやバスといった商用車や産業用エンジンを展開しています。90年以上の歴史と日本ならではの品質や熟練技術による効率性や安全性、快適性が特徴です。小型トラック「キャンター」は世界中の様々な市場でトップシェアを獲得しており、日本初の量産型電気小型トラック「eCanter」をグローバルに展開し、商用車の電動化をリードしています。ブランドスローガン「Future Together」の下、FUSO はお客様とともに安全かつサステナブルな輸送ビジネスを未来へ繋いでいくことを約束します。